

来年度以降の図書館運営方針に関して

市立図書館の運営に関し、来年度以降、指定管理者から市の直営に戻すことが予定されておりますが、総じて戻さなければならない理由が明確になっていないと感じます。

重要なのは利用者の目線からの満足度です。教育委員会や市職員からの目線ではありません。
貸し出し件数やボランティア登録数などの数値や利用者アンケート等、あらゆる面で、指定管理者移行後の利用者満足度は向上していることは明らかで、教育委員会による点検評価報告等でもそのように総括されています。

アンケート結果等、ある意味行政サイドにとっては不都合な事実なのかもしれませんが、満足度が向上しているという市民の声が恣意的に無視されていると感じています。
また、指定管理者に戻すことが議決案件になっていないこともあり、議会の一員としてもどかしさもあります。

指定管理者によって拡大したサービスの幅、トータルの運営コスト等を含め、直営後に市民目線での満足度が低下することの無いよう、
かつ、それらが行政の主観的な印象だけでなく、明確なエビデンスをもって検証できるよう求めました。



新滝下橋の早期建設を目指して



守谷市議会、常総市議会の全議員が参加する形で「**新滝下橋建設促進議員連盟**」が結成されました。
滝下橋がある県道周辺は、大型トラックも含めて交通量が多いことで有名で、特に朝夕には渋滞が慢性化しており、近隣住民から長く問題視されてきました。
渋滞の原因の一つとして、滝下橋の幅員が狭く、大型車のすれ違いができないことがあります。建設から60年以上が経過しており、構造上からも拡幅工事ができないとの事です。
正直先行きは不透明ですが、迅速な取り組みが求められます。

～皆様のご意見をお待ちしております～
市政に対するご意見や改善してほしいこと、地域のお困りごとや、まちづくりに関するご提案など・・・。



〒302-0110 守谷市百合ヶ丘2丁目2785-10-302
連絡先 080-5651-5034 FAX 0297-45-8347
Mail : suemuraeiichiro@gmail.com

すえむら英一郎のブログ